

大牟田市に関する、さまざまな出来事を写真とともに紹介します。

まちかどレポート

※撮影の時だけ一時的にマスクを外していただいています。

小・中学生も活躍！ スポーツ2022 市民の祭典

10月9日～10日、御大典記念グラウンドや諏訪公園、市民体育館でスポーツ2022市民の祭典が開催されました。

参加した子どもたちは、対抗リレーやなわとび競争で、日ごろの練習の成果を発揮しました。その他、キックターゲットやジャンボダーツなどのニュースポーツ、ソフトバレー大会、グラウンドゴルフ大会なども行われ、参加者はスポーツの秋を楽しみました。



本市出身・野田海人選手、ドラフト会議で西武ライオンズから3位指名！



ご両親と関市長と（市民の祭典：10/9）

本市出身で九州国際大学付属高等学校野球部の野田海人選手が10月9日、市民の祭典に参加しました。春夏と連続して甲子園に出場し、U-18 ベースボールワールドカップでも活躍した野田選手は、関市長へこれまでの活躍を報告しました。また、プロ野球ドラフト会議で西武ライオンズから3位指名されるなど、今後の活躍も期待されます。広報おおむたでは、野田選手の今後の動向についてお知らせしていきます。



走攻守三拍子そろった名選手



公園などの美化活動に感謝をこめて

四季を通して、身近な公園の清掃や、花壇などに花を植え彩りを加えるなどの活動を長年行っている31団体へ、緑化功労者表彰が行われました。関市長は感謝状を渡し「“みんなではぐくむ緑と花のまちおおむた”の実現にご尽力いただきありがとうございます」と感謝の気持ちを伝えました。



イノベーション創出拠点「^{アウレア}aurea」へ 2社目の企業進出が決定

株式会社シティアスコムがイノベーション創出拠点内に「シティアスコム大牟田ラボ」を開設することが決まり、進出協定締結式が行われました。藤本代表取締役社長は「地域の発展に貢献していきたい」と抱負を述べました。



第77回国民体育大会出場へ

10月1日から開催の第77回国民体育大会に、本市から6競技14人が福岡県代表として出場することになり、9月21日に関市長に出場の報告を行いました。選手代表として柔道競技の熊谷諒也さん（大牟田高等学校）が挨拶を行い、「全力を尽くし優勝を目指します」と力強く決意を述べました。



全国障害者スポーツ大会に出場

10月下旬に栃木県で開催の全国障害者スポーツ大会「いちご一会とちぎ大会」に、福山久美子さんが福岡県選手団代表選手として出場することになり、関市長に報告しました。

出場種目は25m平泳ぎとクロールで「しっかりと泳ぎたい」と抱負を述べました。



「橘クロえもん」待望の商品化！

橘中学校の生徒たちが(一社)OMUTA BRIDGEのまちづくりプロジェクトを通して考案したスイーツ「橘クロえもん」が、洋菓子店パティスリープランツの協力で商品化されました。

石炭を思わせる黒いシュー皮に「目玉」を付け、中のクリームには福岡県産「あまおう」を使い、夕日が有明海に輝く「光の航路」を地元特産の上内みかんを使ったジュレで表現しています。三池港で「光の航路」を見ながら食べてみるのもいいですね。



第一生命保険(株)、車いすを寄贈

市庁舎内での移動が困難な人に役立ててもらいたいと、第一生命保険株式会社久留米支社から、車いす2台が寄贈されました。

同社では「いちばん、人を考える」取り組みを行っています。副社長の横山裕子さんは「今後も地域貢献活動に取り組みたい」と話しました。



学校法人大牟田学園前理事長に感謝状

昭和60年から約37年間にわたり、学校法人大牟田学園の理事長を務めた圓佛誠孝さんの功績を称え、感謝状を贈りました。

中高一貫教育による地域の学力向上や部活動の充実により、スポーツ・文化の両面で全国有数の学校に育てられました。